

議会だより



鹿部小学校入学式が4月6日に執り行われ、21名が入学されました。

新1年生の皆さんは、緊張と期待が入り交じった表情で真剣にお話を聞いていました。

第81号の掲載内容

- 第1回定例会の概要…………… 2 P～4 P
- 委員会の活動…………… 6 P～7 P
- 質問の追跡調査…………… 4 P
- 会議の出席状況…………… 8 P
- 一般質問…………… 5 P
- 議会の行事…………… 8 P
- 全員協議会の概要…………… 6 P

発行／鹿部町議会 編集／鹿部町議会運営委員会

委員長 浦 梅吉、副委員長 高橋 茂夫
委員 千葉 光義、委員 船橋 敦子

〒041-1498 北海道茅部郡鹿部町字宮浜 299

TEL 01372-7-5296 (直通) FAX 01372-7-3086

～令和2年第1回定例会～

令和2年第1回定例会は、3月10日に招集され新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、議場に入場する全ての方にマスクの着用と消毒の徹底をお願いするとともに、傍聴に来る方の健康を考え議会の傍聴をご遠慮願いました。

また、町政執行方針等の説明を省略し、一般質問については1名の議員から通告がありましたが、理事者側から書面で答弁を受け取り、再質問を行わない方式としました。

会期は4日間と決め、令和2年度一般会計予算、特別会計予算等の議案5件については、議長を除く議員全員で構成する予算審査特別委員会に付託され、審査の結果いずれも原案どおり可決すべきものと決定され、委員長報告のとおり可決されました。

新年度予算5件の他に町長提出議案22件、議員提出議案1件を審議し、全て原案のとおり可決し、会期を2日残して閉会しました。

議案等の主な内容は、次のとおりです。

表1

単位：千円

会計別	年度別	2年度	元年度	増減額	増減率
一	般 会 計	4,709,000	2,863,000	1,846,000	64.48%
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	746,785	760,925	▲ 14,140	▲ 1.86%
	介 護 保 険 事 業	390,131	368,384	21,747	5.90%
	後 期 高 齢 者 医 療	64,000	57,800	6,200	10.73%
	小 計	1,200,916	1,187,109	13,807	1.16%
水 道 事 業 会 計		154,286	155,953	▲ 1,667	▲ 1.07%

※水道事業会計は、収益的支出と資本的支出の合計額です。

新年度予算

令和2年度一般会計の当初予算額は、新庁舎建設工事費等から前年度対比で18億4600万円(64.48%)の増額となりました。各会計の当初予算額は、上記表1のとおりです。

なお、令和2年度予算の概要は、広報しかべ4月号により掲載していますので、省略しますが、予算審査特別委員会での主な質疑の内容は、次のとおりです。

◆令和2年度鹿部町一般会計予算について

※総務費関係【歳出】

●質疑

新庁舎建設工事費の内訳は、

●総務・防災課長

建設主体工事費が8億7450万円、機械設備工事費2億7500万円、電気設備工事費1億8000万円、外構工事費1億7250万円、省エネルギー対策費6800万円となるが、これは予算要求時の概算事業費で、変動する可能性がある。

●質疑

新庁舎の建設費に係る補助金と町の持出しは、

●総務・防災課長

建設費の一部、12億5040万円が起債対象となる。この起債(借入)対象となった金額を30年間で償還することになりますが、利子を含めた元利償還金の総額13億7500万円の7割(9億6000万円)が交付税措置される。

建設費15億7000万円から起債対象12億5040万円を差し引いた3億1960万円が町の持出しとなる。

●質疑

町内業者から物品を購入することは大賛成ですが、複数の業者がいる場合には、入札や見積合わせを基本とすべきだと思いますが、その辺の考え方は、

●町長

地元業者から購入する考え方は同じです。入札・見積合わせで安価な価格で購入することが行政の基本ですので、その辺はしっかりとやって行きたい。

※商工費関係【歳出】

●質 疑

中小企業チャレンジ支援事業補助金の昨年度における助成実績で町内業者への発注は何件か。

●水産経済課長

地元の業者への発注件数は2件となっている。 ※消防費関係【歳出】

●質 疑

大和分譲地区防火水槽設置工事の着工時期と完成予定は。

●総務・防災課参事

本年5月に工事を発注したいと考えてます。しかし防火水槽は受注生産となりますので、完成までには半年位かかると思われます。

※教育費関係【歳出】

●質 疑

小学生・中学生を対象とした国際留学やホームステイ等、このような施策をどのように考えているか。

●教育長

近隣で実施している町もあります。今後のグローバル化を考えると必要だと思えますので、前向きに検討して参りたい。

●質 疑

総合体育館アリーナ屋根修繕工事の内容についてお聞きしたい。

●生涯学習課参事

今回の修繕工事は、雨漏り箇所にトタンを張り付け、防水加工を施す簡易的な修繕工事になっている。 ※寄附金関係【歳入】

●質 疑

ふるさと応援寄附金5億円の算出根拠は。

●水産経済課長

令和元年7月にポータルサイトを2社追加して、寄附金の募集枠を広げた結果、寄附金が4億2000万円に達する見込みとなっている。

これに昨年4月から6月分までの上乗せ分ほかで、8000万円を加え、5億という予算を計上している。

◆令和2年度鹿部町国民健康保険事業勘定特別会計予算について

◆出 産

●質 疑

出産育児一時金の他に出産祝い金を創設する考えはあるか。

●町長

当町の出生数は20名を下回る状況にありますので、健全財政を考え皆で議論しながら決めて参りたいと考えている。

承 認

◆令和元年度鹿部町一般会計補正予算専決処分報告の承認について

令和元年12月16日付で専決処分したもので、内容は、小学校校舎の煙突改修工事費528万円を追加したものです。

◆令和元年度鹿部町一般会計補正予算専決処分報告の承認について

令和2年1月28日付で専決処分したもので、内容は、ふるさと納税の寄附金及び関連経費等1億618万8千円を追加したものです。

条 例

◆消費税率の引上げに伴う関係条例の整備に関する条例の制定について

内容は、消費税率の引上げに伴い、関係条例に規定する使用料等を改正したものです。

◆鹿部町監査委員条例及び鹿部町水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

地方自治法の一部改正に伴い、本条例の条文を整理したものです。

◆職員の服務の宣誓に関する条例の一部を改正する条例の制定について

内容は、会計年度任用職員制度が、令和2年4月1日からスタートすることから本条例の一部を改正したものです。

◆鹿部町印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例の制定について

国の印鑑登録証明事務処理要領が改正されたことに伴い、本条例の印鑑の登録資格に係る規定を整備したものです。

◆固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例の制定について

行政手続き等における情報通信技術の利用に関する

法律等の改正に伴い、本条例の一部を改正したものです。

◆鹿部町特定滞納者に対する制限措置に関する条例の制定について

特定滞納者等に対し一部の行政サービスを制限するため、本条例を制定したものです。

●質 疑

制限措置に該当する滞納者はどれ位か。

●税務課長

この条例の制定に伴い、確定している前年度の滞納者等で292名の方が対象になる予定です。

◆鹿部町営住宅管理条例及び鹿部町特定公共賃貸住宅管理条例の一部を改正する条例の制定について

内容は、令和2年4月1日から施行される民法の一部を改正する法律に基づき、本条例の一部を改正したものです。

◆鹿部町給水条例の一部を改正する条例の制定について

水道法の一部を改正する法律の改正に伴い、本条例の一部を改正したものです。

定例会・質問の追跡調査

補正予算

◆令和元年度鹿部町一般会計補正予算について

歳入歳出それぞれ6970万2千円を減額し、予算総額を30億3534万2千円としました。

内容は、工事請負費等の入札減をはじめ、各科目の執行見込による減額等、予算精査によるものです。

●質疑

情報通信ネットワーク環境委託料のGIGA構想についてお聞きします。

●生涯学習課長

GIGAスクール構想は、文科省の施策で児童生徒に一人一台の学習端末と高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備するものです。今回の補正は通信環境を整備するものです。

◆令和元年度鹿部町国民健康保険事業勘定特別会計補正予算について

歳入歳出それぞれ3553万4千円を追加し、予算総額を8億5639万9千円としました。

主な内容は、一般被保険者療養保険給付費3000

万円を追加したものです。

◆令和元年度鹿部町介護保険事業特別会計補正予算について

保険事業勘定分の歳入歳出をそれぞれ629万6千円追加し、予算総額を4億898万8千円としました。

主な内容は、介護サービス等給付費750万円を追加と一般介護予防事業費141万円を減額したものです。

◆令和元年度鹿部町後期高齢者医療特別会計補正予算について

歳入歳出それぞれ388万2千円を追加し、予算総額を6009万8千円としました。

主な内容は、後期高齢者医療広域連合納付金395万円を追加したものです。

その他

◆資源ごみ及びし尿等の処理に係る森町への事務委託について

資源ごみ、し尿及び浄化槽汚泥の処理を例年どおり森町へ委託することについて議会の議決を求めたもの

です。

◆渡島公平委員会規約の変更に関する協議について

山越郡衛生組合が脱退することに伴い、当該公平委員会の規約変更について議会の議決を求めたものです。

◆放棄した債権の報告について

鹿部町債権管理条例に基づき放棄を決定した債権(住宅使用料4万9900円)を議会に報告したものです。

決議

◆民族共生の未来を切り開く決議について

内容は、平成31年4月にアイヌ新法が成立し、本年4月にウポポイ(民族共生象徴空間)が開設されるこの機会に道内各地の町村が先頭に立って民族共生社会を作り上げて行く表明をしたものです。



質問の追跡調査

鹿部町議会では、議員の一般質問に対し、行政側が「検討したい」など即答をさける答弁をした場合、町長等は次の定例会で行政報告の最後に進捗状況や取組内容を報告する「一般質問の追跡調査制度」を試行的に実施しています。ここに掲載されている内容は、その要旨をまとめたものです。

●公共交通の利用促進策について

(令和元年第4回定例会)
高橋 茂夫議員

■質問・答弁・取組状況

質問

高校生を抱える家庭の負担軽減等のためにもバス利用料金の補助、路線ルートの見直し等について運営会社と連携して町民が利用しやすい工夫が必要だと思

うが、町長の考え方を伺います。

答弁

高校生の子どもを持つ親の支援についても子育て支援策として考えて参ります。

また、利用促進が図られるよう、今後も運営会社等と継続的に協議・検討を進める。

取組状況

○令和2年2月現在

高校生の子どもを持つ親の支援については、現在実施している支援を継続しつつ「第2期鹿部町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定の中で、協議・検討して参りたい。

また、利用促進策の協議・検討は、令和元年度中に公共交通施策に関する計画を策定し、施策に加えスケジュールも示し、令和2年度から順次対応する。

一般質問



近年、当町の人口減少は、歯止めが利かない状況が続いております。

人口で751人が減少している。

取組内容と成果について。

移住対策として大和ハウス工業(株)が主催する暮らしフェアに参加し125件の相談を受け、1件が移住につながっている。

また、移住準備が2件あり、移住を考えるための次のステップとして、鹿部での生活体験を行うことができる、ちよつと暮らし事業にも協力頂いている。

更には、大和ハウス工業(株)のノウハウを活用した職員住宅整備の手法や鹿部町の魅力を共有する職員ワークシヨップの開催、地域公共交通に関する勉強会など、職員の政策立案に大きく寄与している。

今後の展望について。

平成22年1月末の人口4632人に対し、令和2年1月末の人口は3881人となり、率で16.2%の減、

人口減少について。

また、雇用の場を拡大するためのケアハウス等の誘致、あるいは他の企業誘致についても、町長の取り組み姿勢をお聞きします。

他の企業誘致について。

平成30年に制定した「鹿部町企業誘致立地促進条例」に基づき、町外事業者との情報共有を深め、企業誘致につなげていく他、町内に進出している事業所への訪問を重ねながら相互の交流を深め、本町で更なる雇用創出をはじめとする地域活性化の足掛かりに繋げて行きたいと考えている。

私の思いとして、東京圏をはじめとする高齢者が、自らの希望に応じて地方に移り住み、地域社会において健康でアクティブな生活を送るとともに、医療・介護が必要な時に継続的にケアを受けることができるような地域づくりを思っており、特にリゾート地区を開発した大和ハウス工業(株)にご協力をいただき、渡島福祉会と連携しながら、小説を引き合いに出すのは大変恐縮ですが、プラチナタウンのようなイメージをもつリアルプラチナタウンを目指したいと思っています。

他、企業誘致について。

平成30年に制定した「鹿部町企業誘致立地促進条例」に基づき、町外事業者との情報共有を深め、企業誘致につなげていく他、町内に進出している事業所への訪問を重ねながら相互の交流を深め、本町で更なる雇用創出をはじめとする地域活性化の足掛かりに繋げて行きたいと考えている。

議会を傍聴してみませんか

次回の定例会は、6月上旬に開催される予定です。

～傍聴手続きは簡単です～

傍聴席の入り口にある傍聴人名簿に住所と氏名を記入するだけです。



議員全員協議会・委員会の活動

議員全員協議会

■令和2年第1回議員全員協議会

○開催月日

令和2年2月12日

○議題

1. 鹿部町特定滞納者等に対する制限措置に関する条例(案)について
条例を制定する目的や概要について説明を受けました。
2. 家屋敷税の導入について
導入に至った経緯や内容について説明を受けました。
3. 北海道新幹線並行在来線対策について
北海道新幹線札幌延伸に係る並行在来線経営分離の同意以後の取組内容や今後の進め方等について報告を受けました。
4. 地域公共交通網形成計画(案)について
計画の内容や今後の進め方等について説明を受けました。
5. 鹿部商工会及び鹿部温泉観光協会に係る補助金について
補助金の目的や内容等に

ついて説明を受けました。
6. 一般質問の時間制導入について
一般質問の回数制限(3回)を撤廃し、試行的に時間制を導入することに決定しました。

■令和2年第2回議員全員協議会

○開催月日

令和2年2月20日

○議題

1. 消費税率の引上げに伴う関係条例の制定に関する条例(案)について
消費税率の引上げに伴い各会館等の使用料について説明を受けました。
2. 社会福祉法人渡島福祉会が運営する介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)の改築について
渡島福祉会から施設整備に係る内容や今後の事業運営等について説明を受けました。
3. その他：新型コロナウイルスの管内状況について
管内の状況や今後の感染予防対策について説明を受けました。

総務経済常任委員会 所管事務調査

◇調査年月日

令和2年2月4日

◇調査事項

- ① 町道の除雪について
- ② 鹿部町の災害(風水害)対策について

◇調査方法

担当課より関係資料に基づき説明を受け、調査及び現地視察を実施した。

① 町道の除雪について

◇調査結果

○除雪の実施基準

新雪の除雪は、10 cm以上の降雪が確認されたとき、又は10 cm以上の降雪が見込まれる場合に実施する。

また、路面整理(緩み解消)、吹きだまり除去、排雪は適時実施している。

なお、暴風雪等による悪天候時には、2次災害防止のため除雪作業を控える場合がある。

○積算基準

北海道道路除雪業務積算基準に準じて除雪委託料を積算している。

○受託業者の除雪範囲

- ・(株) 巨粟
大岩地区、鹿部地区、宮浜地区の総合体育館駐車場及び幼稚園駐車場
- ・吉建設(株)
鹿部地区、宮浜地区、本別地区(大和エリアを除く)
- ・大和ハウス工業(株)
本別地区(大和エリア)

◇調査意見

昨年と比較し極端に少雪となつているが町道の除雪状況については、昨年度実施した除雪体制等の見直しにより、除雪の状況が改善されていると思われる。

冬期間の町道及び公共施設の除雪は町民の生活や経済活動、更には交通安全にとつて必要不可欠であり、安全で安心な道路環境を整備することは町民等しく享受されるべき行政サービスのひとつであると考えられる。

このことから道路(歩道)及び公共施設、更には災害時の避難経路の除雪状況は、場所によつて差異があつてはならないものである。

特に避難経路については、適切に除雪されていない

箇所も見受けられることから、町は受託業者を指導監督するとともに除雪業務の効率化に努め、町民に安全で安心して利用できる冬道と避難経路を提供するよう更なる努力を望むものである。

② 鹿部町の災害(風水害)対策について

◇調査結果

鹿部町における災害対策は、「鹿部町地域防災計画」に基づき対応している。

また、町職員については「鹿部町災害時職員初動マニュアル」を参考に行動することになつている。

地域防災計画の風水害対策は、風対策(暴風災害)、水対策(大雨による浸水害及び土砂災害)、雪対策(大雪及び暴風雪災害)、その他に職員初動マニュアルでは、噴火災害のレベル別の火山噴火災害対策や地震災害・津波災害・高潮災害・波浪災害対策に対応するため災害毎に町職員が取るべき行動を平常の勤務時間及び夜間と休日に分けて、それぞれ定めている。

◇調査意見

災害（風水害）対策については、「鹿部町地域防災計画」及び「鹿部町災害時職員初動マニュアル」により町職員の取るべき行動や対応が整っているものと思われる。

しかしながら近年、全国的に気象予報を超える暴風・大雨等により甚大な被害が発生していることから地域住民の不安は、より一層大きなものとなっているので、町民の安心・安全確保を図るため引き続き災害対策の強化に努められたい。

民生文教常任委員会 所管事務調査

◇調査年月日

令和2年2月10日

◇調査事項

子育て支援事業の今後の展望について

◇調査方法

担当課より関係資料に基づき説明を受け、調査を実施した。

◇調査結果

子育て支援事業の現況について鹿部町と同規模である3町（福島町・知内町・

木古内町）と比較すると母子保健事業では、妊娠期、乳幼児期等において他では実施していない妊婦歯科検診やむし歯予防教室、おやこ食育料理教室などが行われている。

これまで鹿部町で未実施となっていた新生児聴覚検査費助成については、令和2年4月から実施することとなっている。

その中でも不妊治療費助成事業や不育症治療費助成事業、風しん予防接種助成事業については知内町で特定不妊治療助成事業を実施しているが、他町では未実施であり、鹿部町がより安心して子どもを産み育てられる環境づくりを支援していることが窺える。

教育支援事業では、法定検診や貸付・援助事業等を実施している、ほとんど他町と大差がない状況ではあるが、3町では実施・未実施のばらつきがあるのに対し、鹿部町ではほぼ実施している。

次に、令和2年度から令和6年度までの鹿部町子ども・子育て支援の基本理念は、子ども・子育て支援法

において、「子どもの健全な成長のために適切な環境が等しく確保されるよう、子ども・保護者に必要な支援給付及び支援事業を総合的・計画的に行うことが市町村の責務である」とされていることを踏まえ、妊娠・出産・子育てを通じた切れ目のない支援を推進し、子育ての喜びや生きがいを感じ、その喜びを地域全体で実感し分かち合えることができる町を目指すこととし、次の5つの施策目標とそれぞれの主な施策を定めている。

施策目標1

子どもの安全・安心な環境づくりでは主な施策として、子どもの人権の尊重、児童虐待の防止、安全な環境づくりを進めるとしており、児童虐待に関する一元的な相談窓口の設置など4つの新規事業となっている。

施策目標2

子どもが心豊かにたくましく育つ環境づくりでは、教育環境の整備、家庭や地域の教育力の向上、多様な体験機会の充実ということ、家庭教育学級などが実施されている。

施策目標3

安心して子どもを産み、育てることができるとして、子育てでは、親と子の健康の確保、食育の推進、思春期保健対策の実施、障がい児支援の充実、ひとり親家庭の自立支援の推進となっており、子育て世代包括支援センターの設置など6つの新規事業となっている。

施策目標4

仕事と生活の調和の推進では、子育て支援サービスの充実、男女が協力し合う家庭づくり、仕事と生活の調和の推進、保護者の負担軽減として、教材費の無償化など2つの新規事業となっている。

施策目標5

子どもと子育てを支援する地域づくりでは、子育てを支える地域づくり、子育て交流の促進、子育てネットワークづくりとして、地域コミュニティカフェ事業の推進が新規事業となっている。

◇調査意見

それぞれの取組・実施状況を見ると他町と大きな差異はなく、鹿部町独自で実施している事業もいくつか

見受けられる。

令和2年度から5年間の施策目標を5つ定め、それぞれの主な施策において様々な取り組みが既に実施されており、さらに多数の新規事業も予定されていることから、今後の動向を注視したいと考える。

この先も少子化は避けられない問題であることから、既存施策や新規施策が少子化防止や子育て支援にどのように効果があつたのかなど常に検証・検討を重ねるとともに、子育て家庭が不安や悩みを抱えたまま孤立することがないよう関係機関や地域住民等と連携し、より一層切れ目のない支援が行われていくことを望むものである。



令和2年2月～4月 本会議及び各委員会等の出席状況

(○は出席、×は欠席(病欠含む)、△は遅刻・早退、—は該当なし)

会 議	高橋 茂夫	吉 英樹	千葉 光義	野田 重毅	船橋 敦子	中川 一	浦 梅吉	佐藤 頼幸	三谷 百十樹	川村 裕司
総務経済常任委員会所管事務調査(2/4)	—	○	○	×	—	○	○	—	—	○
民生文教常任委員会所管事務調査(2/10)	○	—	—	—	○	○	—	○	○	—
第1回議員全員協議会(2/12)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第2回議員全員協議会(2/20)	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○
議会運営委員会(2/20)	○	—	○	—	○	○	○	—	—	—
議会運営委員会(3/3)	○	—	○	—	○	○	○	—	—	—
令和2年第1回定例会(3/10) 1日目	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和2年度予算審査特別委員会(3/11)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和2年第1回定例会(3/11) 2日目	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議会運営委員会(議会だより編集 4/15)	○	—	○	—	○	○	○	—	—	—
議会運営委員会(4/21)	○	—	○	—	○	○	○	—	—	—
令和2年第1回臨時会(4/21)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第3回議員全員協議会(4/21)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議会の行事

2月

- 1日 連合北海道結成30周年記念レセプション
(議長)
- 2日 衆議院議員おおさか誠二新春の集い(議長)
- 4日 総務経済常任委員会所管事務調査
(全委員及び議長)
- 10日 民生文教常任委員会所管事務調査(全委員)
- 12日 第1回議員全員協議会(全議員)
- 14日 第1回渡島廃棄物処理広域連合議会定例会
(関係議員)
- 18日 北海道議会議員 富原亮新春の集い(議長)
- 20日 第2回議員全員協議会(全議員)
議会運営委員会(全委員及び議長)
- 21日 第4回鹿部町での地熱発電を考える検討会
(議長及び関係議員)

- 28日 第1回南渡島消防事務組合議会定例会

(関係議員)

3月

- 3日 議会運営委員会(全委員及び議長)
- 10日 第1回定例会(1日目)(全議員)
- 11日 予算審査特別委員会(全委員)
第1回定例会(2日目)(全議員)

4月

- 15日 議会運営委員会(全委員及び議長)
鹿部救難所幹部会(議長)
- 21日 議会運営委員会(全委員及び議長)
第1回臨時会(全議員)
第3回議員全員協議会(全議員)